

## 目標達成計画

作成日: 令和 3 年 11 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人の経営方針である「人間尊重」が実現できるようにするにはどうしたらいいのかを皆で考え、事業所理念である「私はあなた」をもう少し具体的な言葉で表すことが望まれる。利用者が安心、安全に過ごせるよう、利用者の尊厳が確保できるよう職員の意思統一を図るために理念の再構築を期待する。	次年度に向け事業所理念としての「人間尊重」を具現化した目標を立て、利用者が安心、安全に過ごせるよう、利用者の尊厳が確保できるよう職員の意思統一を図れるようにする。	カンファレンスや職員との面談を通し、次年度に向けた理念の再構築に向けての話し合いを行い、2月1日までに新しい事業所理念を完成させる。	2ヶ月
2	40	食事は利用者の楽しい時間であり、3食を業者から配達された物を提供されているが、利用者の好みを聞いておやつ作りを一緒にするなど楽しめる機会を工夫されることが期待される。	おやつレクリエーションの導入を月に3~4回の頻度で行う。	現在社内的に食品を取り扱うレクリエーションが推奨されておらず、実施するための条件や必要稟議などをクリアした上でおやつレクリエーションを行えるように準備を行う。現在の予定では12月中旬には実施できる見込みであり、市販のスポンジケーキに既成品の冷凍生クリームを絞りケーキを作ることや、たこ焼きを作ることなどを計画している。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。